

K-1ニュース

R3.4.14発行

(GP・事例集)

令和2年度 K-1グランプリを開催しました！



令和2年度は、動画配信によりK-1グランプリを開催しました。

5つの業務改善事例について、担当グループによる発表の動画を庁内情報システムに掲載し、2月5日（金）～2月12日（金）にかけて審査を行いました。

審査結果に基づき、2月24日（水）に表彰式を行いました。また、改善報告件数の年間累計が多い10名の方に、賞状を贈りました。



審査結果

グランプリ (K-1王者)



「リサイクルセンター移動式破砕機による不燃・粗大ごみ処理の実施」
環境部 施設管理課

準グランプリ

「RPAの活用について」
こども部 子育て支援課

優秀賞

「ワークシート作成時間の短縮 ～ワークシート廃止を目指して～」
病院事業部 市民病院看護局

優良賞

「感染防止対策 業務効率化！」
経済部 商工観光課
「学びを止めるな！教育センターのオンライン環境整備」
教育文化部 学校教育課

特別賞

「感染防止対策 業務効率化！」
経済部 商工観光課

問い合わせ先: 政策課 ※次ページ以降もご覧ください。

各グループの発表要旨（1）

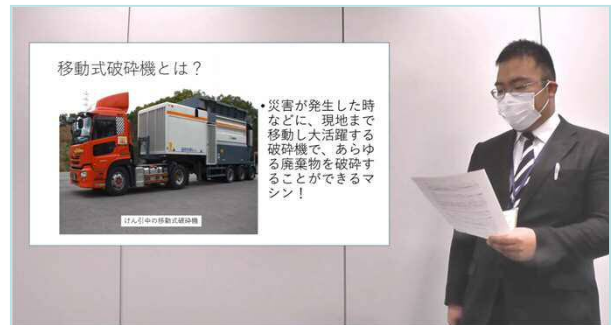
① 「リサイクルセンター移動式破砕機による不燃・粗大ごみ処理の実施」（施設管理課）

<改善内容>

・リサイクルセンター火災により処理ができなくなった不燃・粗大ごみについて、民間事業者へ処理委託をしていたが、移動式破砕機（リース契約）による処理に切り替えた。

<成果>

- ・経費削減 約3億8千万円
（民間事業者へ委託 約4億6千万円
→移動式破砕機リース 約8千3百万円）



② 「感染防止対策 業務効率化！」（商工観光課）

<改善内容>

・FDC館内の感染防止対策、持続化給付金申請会場招致、会議・セミナーのオンライン化、展示会受付業務の接触低減と業務効率化等を行った。

<成果>

- ・貸館収益 約532万円増
- ・セミナー受講者の利便性・満足度向上
- ・DM送料 約30%削減
- ・受付時間 年間30時間削減
- ・システム導入費用 約474万円削減



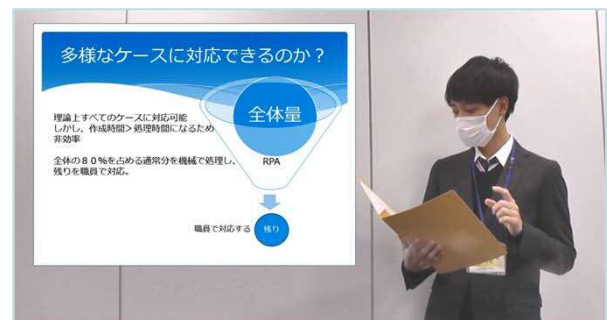
③ 「RPAの活用について」（子育て支援課）

<改善内容>

・児童手当、児童扶養手当、市遺児手当の給付のための情報照会業務を、RPAを活用し自動化した。

<成果>

- ・時間削減
児童扶養手当の年金照会
約2400時間→200時間
- 所得の照会 約100時間→70時間
- ・人的ミスのない正確な作業が可能に



各グループの発表要旨（2）

④「ワークシート作成時間の短縮 ～ワークシート廃止を目指して～」

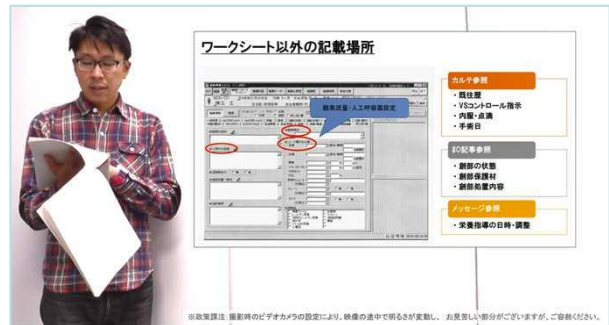
（市民病院看護局）

＜改善内容＞

・看護師が申し送りのために記載するワークシートについて、記載基準を設け、記載内容を統一するとともに、電子カルテのデータベースも活用するようにした。

＜成果＞

- ・ワークシート記載時間
1時間以上かかるスタッフ 24%→0%
30分未満のスタッフ 14% → 43%
- ・年間365時間（時給換算73万円）削減
- ・情報収集がしやすく経過が分かるようになった



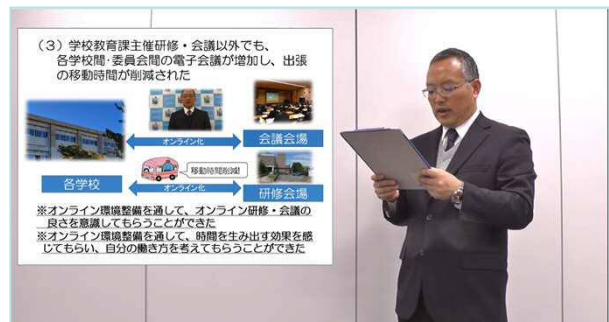
⑤「学びを止めるな！教育センターのオンライン環境整備」（学校教育課）

＜改善内容＞

・教職員の研修・会議をオンライン主体に切り替えるため、場所や物品の整備、ガイドラインの作成、操作方法の支援等を行った。

＜成果＞

- ・研修や会議の内容を見直し、時間削減
- ・電子・書面回覧、電子会議が増加し、出張回数・時間削減
- ・オンラインの良さ・価値を実感できた



◎市長講評

グランプリの皆さんは、火災という厳しい状況に追い込まれた中で、色々なところに相談して知恵を集め、費用対効果の高いやり方を発見したのだと思います。何が一番効率的か、効果的か、考えて仕事をしている象徴だと感じました。

他の受賞者の皆さんも、新型コロナウイルス感染症拡大という厳しい状況の中で、頑張ってください。

さらに飛躍・発展させていけるような、改善・提案を続けていただければと思います。

※次ページもご覧ください。

「全国自治体改善事例集」優良事例選出アンケートで 一宮市が1位に！

例年、グランプリ受賞者が出場している「全国都市改善改革実践事例発表会」は、令和2年度は中止となりました。

代替として、開催予定自治体だった東京都中野区により「全国自治体改善事例集」が作成され、一宮市は、提出期限の関係上、K-1グランプリ予選審査を1位で通過した商工観光課の事例を掲載いただきました。

事例集の完成後、優良事例選出アンケート（投票）が行われ、一宮市が1位に選出されました。



事例集は、中野区ウェブサイトに掲載されています。

<https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/158200/d030335.html>

また、3月27日（土）に開催されたオンラインイベント「カイゼン・ヒストリー～コロナでカイゼンを止めるな！今こそ創意工夫の火を起こそう～」で、上記掲載事例の中から、一宮市を含めた5自治体が発表を行いました。

<発表事例>

- ①所沢市 産業振興課 RPAで印刷作業を自動化
- ②一宮市 商工観光課 イベント受付業務の接触低減・効率化！
- ③鳥取県 鳥取県立偕成学園 「5S」の実践～環境改善が業務改善に～
- ④郡山市 安積行政センター 現金等払込書作成業務の自動化（RPA化）
- ⑤豊橋市 環境部資源化センター 焼却炉用薬品の選択肢の拡大